

小学生のスマホについて

校長 濱崎伸樹

今ベストセラーになっている「スマホ脳」という本をご存知ですか。スマホは脳の働きそのものに大きな影響を与える、という内容です。WHO がスマホ・ゲーム依存を疾患認定したのも最近のニュースです。本校のアンケートでも昨年の6年生のスマホ所有率は50%を超えています。LINE いじめやSNS にまつわるトラブル、小学生が被害に巻き込まれる事件も珍しいことではありません。

本校の子どもたちにも折に触れて情報モラルの授業はおこなっています。「スマホはとても便利で楽しいものだけれど、使い方を間違えたら他人や自分を傷つけてしまう」ことを子どもたちは学んでいます。スマホとうまく付き合うには保護者と一緒にルールを作ることが有効だと言われています。2年前の6年生が作った「山手台小学校スマホ・インターネット使用ルール」を以下に紹介します。

***お金について：**課金は自分のお金だけを使う。親と相談する。

***時間について：**宿題など、やることをやってからゲームやスマホをする。平日は1時間半、休日は2時間半を目安にする。詳しい時間は親と決める。

***LINE など友達とのやり取りについて：**必ず内容を確認してから送る。短文ではなく、文章にして送る。人を傷つけるような内容を送らない。トラブルになったら直接会って話をする。送るのは21時まで。夜遅くまでしない。

***ネット上で知り合った人とのやり取りについて：**個人情報を送らない。友達の話をしない。簡単に信用しない。ダイレクトメッセージのやり取りをしない。

小学生はスマホを持ってません。持っているのは「親が契約し、貸している」スマホです。使い方については親としっかり取り決めることが必要でしょう。その話し合いの時には左記の「使用ルール」を参考にしてください。

スマホやゲームを安心・安全に楽しむために保護者に方々がしなければいけないことはたくさんあります。フィルタリングソフトの必要性、定期的なルールの見直しなどなど…。「正しく怖がり、賢く使う。」楽しく便利なスマホで不幸になる子どもたちがいるのはとても悲しいことです。私たち大人は、子どもたちの「心」に寄り添っていくことが大切だと考えます。

「子どもたちとスマホ」については引き続き山手台小学校でも考えていきます。困ったことがありましたら担任までご連絡ください。地域も含めたみんなで考えていきましょう。よろしく申し上げます。

校内に来校される際について

山手台小学校に来校される際は、首から下げるなど、入校証を外から見えるように、携帯してください。

入校証については、一家庭2枚ずつお渡しをしています。

転入された方、紛失された方など、ご家庭でお持ちでない場合は、担任を通じて、ご連絡ください。

(ケースについては、ご家庭でご用意ください。)

ピンク色で印刷を
しています。



なお、今年度も引き続き、山手台小学校では、新型コロナウイルス感染症防止対策を行っていきます。

来校される際は、マスクの着用と手指の消毒にご協力をお願い致します。

※ご家庭の都合などで早退する場合は、保護者の方のお迎えが必要となります。児童のみで下校することは原則できませんので、ご了承ください。

お迎えの際も入校証を携帯していただきますが、お手持ちでない場合は、受付までお声がけください。